

東洋経済新報社主催
複数協賛型オンラインセミナー
協賛募集のご案内

【2023年4月～9月開催予定】

東洋経済新報社

ビジネスプロモーション局
ブランドスタジオ・セミナー事業部

2022年12月

新型コロナウイルス感染予防の観点から、広く開催されるようになったウェビナー。コンテンツの制作や配信が比較的容易にできることもあり、様々なテーマのウェビナーが各所で開催されております。在宅勤務が拡大したことが大きな追い風になり、場所を選ばず手軽に参加できるウェビナーは、情報収集の大きな手段の一つとなりました。一方で、手軽に開催、参加できるがゆえに、「集客」面での課題を抱える企業様が非常に多くなっています。

- ・自社でウェビナーを開催したものの、集客数が思いのほか伸びない・・・
- ・集客はできたものの、見込み顧客へのアプローチが出来ていない・・・

東洋経済の10年以上にわたるセミナー開催実績に裏付けられた「企画力」「集客力」は、差別化の難しいオンラインセミナーにこそ活かされます。東洋経済の良質なハウスリストから、今までアプローチできなかった新しい顧客にリーチすることが可能です。各企業が抱える課題に対して、貴社の製品・サービスによる解決策とその導入メリットを、企業意思決定権を持つ視聴者にPRすることが可能です。

主 催 : 東洋経済新報社
協 賛 : 3社限定 (最少開催: 2社)
参加対象 : 企業の経営層・経営企画部門
各セミナーテーマの担当・関連部門の責任者、ご担当者
聴講料 : 無料(事前登録制)
登録数 : 300名目標
配信方法 : 事前録画による擬似ライブ配信形式
配信時間 : 約2時間00分

(プログラム例)

14:30～15:00(30分)	外部ゲスト講演
15:00～15:30(30分)	<u>協賛社1 プレゼンテーション</u>
15:30～16:00(30分)	<u>協賛社2 プレゼンテーション</u>
16:00～16:30(30分)	<u>協賛社3 プレゼンテーション</u>

※講演順は、決定優先とさせていただきます。

開催時期 (予定)	テーマ	イベント名称(仮)	対象 (ターゲット)	想定商材、サービス、企業	申込締切
4月	ハイブリッドワーク	TOYOKEIZAIハイブリッド ワークフォーラム2023 働き方の多様性を追求する	経営者、経営層、 人事、総務部門他	オンラインMTGプラットフォーム提供企業、オンラインMTG 周辺機器提供企業、コンサル ティング会社他	1月27日(金)
	経営戦略 ウェルビーイング	従業員満足度を高め、組織 活性化を実現し、企業を強く する 「ウェルビーイング経営」	経営者、CHRO、 人事、IT担当役 員、経営企画、IT 部門の意思決定者 層他	タレントマネジメントツール、求 人・採用・転職ツールなどの HRテックツール、RPA、チャッ トツール、 テレワークシステム、シェアオ フィス他他	
	営業 マーケティング	リードジェネレーションとセー ルズステック ～非接触型営業が増える 今、インサイドセールスと データ活用のあり方とは～	経営者、経営企画 部門、営業・マーケ ティング・EC部門 などのリードジェネ レーション推進部 門他	SFA、CRM・MA、CTI、グルー プウェア、BI、ペーパーレスな どの営業&マーケティング系 Saas他、 電子見積り、データマイニン グ、ノーコード、AIなどのソ リューションベンダー他	

※開催時期は予定のため、変更となる場合がございます。

開催時期 (予定)	テーマ	イベント名称(仮)	対象 (ターゲット)	想定商材、サービス、企業	申込締切
5月	サステナブル経営 (SX)	TOYOKEIZAIサステナブル サミット2023 ～SXを支える企業価値創造 と人的資本経営～	経営者、経営層、 役員、リーダー層 他意思決定者層他	DX、サプライチェーン、 コンサルティング、 デジタルツール、セキュリティ、 HR関連他	2月24日(金)
	人材マネジメント	管理職のリーダーシップと人 材マネジメント ～部下の働く姿が見えない 中で如何にチームのパフォーマンスを上げるか～	経営者、経営企画 部門、人材、人事、 労務、社内教育部 門他	HR系DX全般、人材スキル研 修、人材コンサル他	
	デジタルトラスト	デジタルトラスト最前線 ～企業間のデジタル取引や データ流通、決済、顧客情報 の保守など企業が示すべき デジタルの信頼力を考える～	経営者、経営企画 部門、IT、経理、法 務ほか、デジタル 化によるデータの 保守、取引の担当 部門他	セキュリティ、企業間データ保 守、デジタル認証、決済系サー ビス他	

※開催時期は予定のため、変更となる場合がございます。

開催時期 (予定)	テーマ	イベント名称(仮)	対象 (ターゲット)	想定商材、サービス、企業	申込締切
6月	DX (流通・小売向け)	流通小売DX改革 ～消費者行動が変化する時代のリアル店舗を生かす販売戦略とは～	流通業、小売業、製造業の経営者及びサービス、情報システム・ソフトウェア、コンサルタント、情報・通信に従事する意思決定者層他	デジタルツール(RPA、レコメンドツール、MA、ERP)、データ活用サービス、それらに伴うコンサルティングサービス他	3月31日(金)
	オフィス改革	2023年度から始めるオフィス改革 ～強い組織をつくるためのオフィスの在り方とは～	経営者、経営企画部門、人事、労務、総務、オフィス管理部門他	オフィス変革のコンサルティング、オフィス家具、オンラインMTGツール、シェアオフィス、コワーキングスペース、オフィス不動産関連他	
	スポーツビジネス 地域創生	急成長するスポーツビジネスの実態とは ～スポーツを通じた地域創生を考える～	企業の経営者層、経営企画部門、新規事業担当他	スポーツビジネスのスポンサー企業、スポーツ団体、e-スポーツ関連企業、スポーツテック企業他	

※開催時期は予定のため、変更となる場合がございます。

開催時期 (予定)	テーマ	イベント名称(仮)	対象 (ターゲット)	想定商材、サービス、企業	申込締切
7月	DX人材育成	TOYOKEIZAI DX人材育成 フォーラム2023 2025年の崖まであと2年 DXを推進するための組織作りと人材育成	経営者、ITおよび デジタル関連の役員・管理職、経営 企画、マーケティング部門の管理職他	デジタルツール(RPA、レコメ ンドツール、MA、ERP)、デー タ活用サービス、それらに伴う コンサルティングサービス他	4月28日(金)
	ガバナンス	TOYOKEIZAI ガバナンス フォーラム2023 コーポレートガバナンス変革 による企業価値向上のストーリーと経営強化	経営者、経営企画 部、総務、法務の 意思決定者他	法務管理ITツール、法律事務所、 リーガルテック関連企業、 コンサル関連他	
	HR アルムナイ (退職者活用)	「点」から「線」で考える人材 採用～人材難の今注目される「アルムナイ採用」とは～	採用担当者、企業の 経営者、 CHRO、人事部 門、総務部門他	HR系DX全般、人材スキル研 修、人材コンサル、アルムナイ (退職者)サービス関連企業他	

※開催時期は予定のため、変更となる場合がございます。

開催時期 (予定)	テーマ	イベント名称(仮)	対象 (ターゲット)	想定商材、サービス、企業	申込締切
8月	バックオフィスDX	TOYOKEIZAI バックオフィスDXフォーラム2023 経営戦略の要諦 今改めて見直すバックオフィスDX	経営企画、人事、 総務、法務、経理 部門他	人事、総務、経理などバックオフィス関連のテック企業全般、 インボイス対応関連サービス 他	5月26日(金)
	サイバーセキュリティ	TOYOKEIZAI サイバーセキュリティ フォーラム2023 ハイブリッド社会における サイバーリスクへの対応 を考える	一般事業会社、自治体、学校・医療 法人ほか企業の意思決定者層他	セキュリティサービス全般 MMS全般、アプライアンス、 ウィルス対策ソフト、電子認証、 仮想デスクトップ、サーバー＆ネットワークセキュリティ、ID管理、サイバー保険、IoTセキュリティ他	
	HR モチベーション 心理的安全性	TOYOKEIZAI HRフォーラム2023 組織の生産性を高める心理的安全性のあり方	経営者、経営企画 部門、人材、人事、 労務、社内教育部門他	HR系DX全般、人材スキル研修、 人材コンサル他	

※開催時期は予定のため、変更となる場合がございます。

開催時期 (予定)	テーマ	イベント名称(仮)	対象 (ターゲット)	想定商材、サービス、企業	申込締切
9月	新卒採用	早期化・多様化する新卒採用の実態 ～人材獲得競争に勝つための考え方とは～	採用担当者、企業の経営者、CHRO、人事部門、総務部門他	採用関連サービス企業全般、求人広告、ダイレクトリクルーティング他	6月30日(金)
	ヘルステック	人生100年時代の医療改革 進化するヘルステック	製薬、医療機器メーカーの経営企画、営業、マーケティング他	創薬分野でのAIの活用、医療機関を中心にしたITによる業務効率化、医療データ分析を通じた医療費支払いの最適化、OTC医薬品や衛生用品などのEC化サービス他	
	サプライチェーン	2024年の物流・流通問題に備える	製造業(メーカー)の経営企画、情報システム部門、調達・購買、調査他	物流テックサービス、サプライチェーンシステム関連企業他	

※開催時期は予定のため、変更となる場合がございます。

① プレゼンテーション(30分)

② 事前登録者リスト(300名想定)

事前登録者リスト(会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなど)を開催翌営業日にご提供。

※登録人数ならびに視聴人数の保証は行っておりません。

※競合排除はできません。

③ 事前登録者へ資料送付(任意)

セミナー登録者に貴社資料を送付(メールにてダウンロードURLをご案内)。

ご協賛費

3,000,000円(税別)

キャンセル料について

原則、申込後のキャンセルはいたしかねます。申込書受領後のキャンセルは下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承ください。

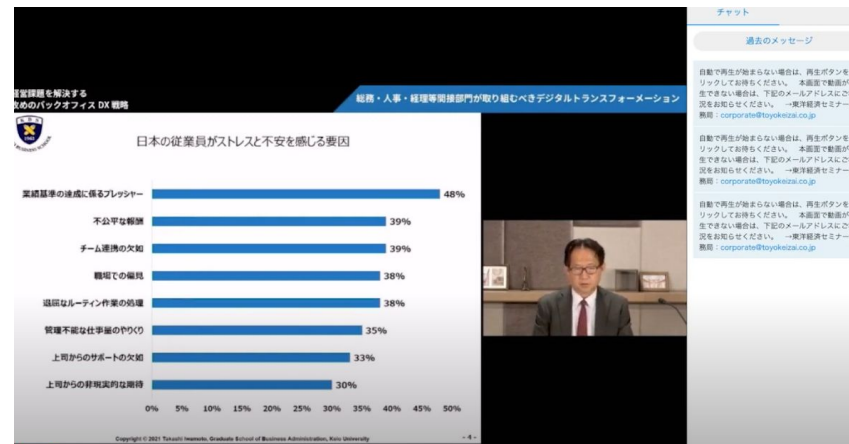
- ・開催日の3か月前の同一日以降1か月前の同一日の前日の受付終了時間までは協賛費の50%
- ・開催日の1か月前の同一日以降は協賛費の100%



【配信形式について】

事前収録した動画をv-cubeの配信プラットフォームで配信（疑似ライブ配信）

視聴画面イメージ



他の媒体と統一したデザインで制作。開催の約1～1ヶ月半前にオープン

東洋経済セミナーサイト

東洋経済セミナーサイト

現在申込募集中のセミナーが表示されます。

個別申込ページ

各種メルマガのリンクはこの個別申込ページに遷移します。

東洋経済 ONLINE

東洋経済新報社主催 カンファレンス

デジタル×CxO

デジタル技術が引き起こす化学反応は、業界の垣根を破壊し、イノベーションを創出する。そのときリーダーは何をすればよいのか？カギを握るゴールを見据えたCxOの進路

4月12日[木] 12:50～19:30 受付開始 12:00、懇親会 18:10～19:30

参加費 早稲田・品川 21,600円(税込) 5月20日(金) 24,000円(税込) 一般 品川・大ホール 32,400円(税込) 4月11日(水) 18:00まで

講師 長谷川 裕子、大塚 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆

「伝える力」と「地盤力」がいっぱいになる 東大特選

「読む力」と「地盤力」がいっぱいになる 東大特選

50歳を過ぎてでも年収増10%の名医が教える 内閣府が選ぶベストメンソ

ODA LOOP(ワググループ)

AI vs. 教科書が読めない子とたち

ITロードマップ 2019年版

LIFE SHIFT(ライフ・シフト)

東京貴国女子

東洋経済 ONLINE

東洋経済新報社主催 カンファレンス

デジタル×CxO

デジタル技術が引き起こす化学反応は、業界の垣根を破壊し、イノベーションを創出する。そのときリーダーは何をすればよいのか？カギを握るゴールを見据えたCxOの進路

4月12日[木] 12:50～19:30 受付開始 12:00、懇親会 18:10～19:30

参加費 早稲田・品川 21,600円(税込) 5月20日(金) 24,000円(税込) 一般 品川・大ホール 32,400円(税込) 4月11日(水) 18:00まで

講師 長谷川 裕子、大塚 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆、山崎 隆

「伝える力」と「地盤力」がいっぱいになる 東大特選

「読む力」と「地盤力」がいっぱいになる 東大特選

50歳を過ぎてでも年収増10%の名医が教える 内閣府が選ぶベストメンソ

ODA LOOP(ワググループ)

AI vs. 教科書が読めない子とたち

ITロードマップ 2019年版

LIFE SHIFT(ライフ・シフト)

東京貴国女子

プログラム

12:50～13:00 オープニング

13:10～13:30 開会挨拶

13:40～14:00 特別講演

14:10～14:30 講演

14:40～15:00 講演

15:10～15:30 講演

15:40～16:00 講演

16:10～16:30 講演

16:40～17:00 講演

17:10～17:30 講演

17:40～18:00 講演

18:10～18:30 講演

18:40～19:00 講演

19:10～19:30 講演

19:40～20:00 講演

20:10～20:30 講演

20:40～21:00 講演

21:10～21:30 講演

21:40～22:00 講演

22:10～22:30 講演

22:40～23:00 講演

23:10～23:30 講演

23:40～24:00 講演

24:10～24:30 講演

24:40～25:00 講演

25:10～25:30 講演

25:40～26:00 講演

26:10～26:30 講演

26:40～27:00 講演

27:10～27:30 講演

27:40～28:00 講演

28:10～28:30 講演

28:40～29:00 講演

29:10～29:30 講演

29:40～30:00 講演

30:10～30:30 講演

30:40～31:00 講演

31:10～31:30 講演

31:40～32:00 講演

32:10～32:30 講演

32:40～33:00 講演

33:10～33:30 講演

33:40～34:00 講演

34:10～34:30 講演

34:40～35:00 講演

35:10～35:30 講演

35:40～36:00 講演

36:10～36:30 講演

36:40～37:00 講演

37:10～37:30 講演

37:40～38:00 講演

38:10～38:30 講演

38:40～39:00 講演

39:10～39:30 講演

39:40～40:00 講演

40:10～40:30 講演

40:40～41:00 講演

41:10～41:30 講演

41:40～42:00 講演

42:10～42:30 講演

42:40～43:00 講演

43:10～43:30 講演

43:40～44:00 講演

44:10～44:30 講演

44:40～45:00 講演

45:10～45:30 講演

45:40～46:00 講演

46:10～46:30 講演

46:40～47:00 講演

47:10～47:30 講演

47:40～48:00 講演

48:10～48:30 講演

48:40～49:00 講演

49:10～49:30 講演

49:40～50:00 講演

50:10～50:30 講演

50:40～51:00 講演

51:10～51:30 講演

51:40～52:00 講演

52:10～52:30 講演

52:40～53:00 講演

53:10～53:30 講演

53:40～54:00 講演

54:10～54:30 講演

54:40～55:00 講演

55:10～55:30 講演

55:40～56:00 講演

56:10～56:30 講演

56:40～57:00 講演

57:10～57:30 講演

57:40～58:00 講演

58:10～58:30 講演

58:40～59:00 講演

59:10～59:30 講演

59:40～60:00 講演

60:10～60:30 講演

60:40～61:00 講演

61:10～61:30 講演

61:40～62:00 講演

62:10～62:30 講演

62:40～63:00 講演

63:10～63:30 講演

63:40～64:00 講演

64:10～64:30 講演

64:40～65:00 講演

65:10～65:30 講演

65:40～66:00 講演

66:10～66:30 講演

66:40～67:00 講演

67:10～67:30 講演

67:40～68:00 講演

68:10～68:30 講演

68:40～69:00 講演

69:10～69:30 講演

69:40～70:00 講演

70:10～70:30 講演

70:40～71:00 講演

71:10～71:30 講演

71:40～72:00 講演

72:10～72:30 講演

72:40～73:00 講演

73:10～73:30 講演

73:40～74:00 講演

74:10～74:30 講演

74:40～75:00 講演

75:10～75:30 講演

75:40～76:00 講演

76:10～76:30 講演

76:40～77:00 講演

77:10～77:30 講演

77:40～78:00 講演

78:10～78:30 講演

78:40～79:00 講演

79:10～79:30 講演

79:40～80:00 講演

80:10～80:30 講演

80:40～81:00 講演

81:10～81:30 講演

81:40～82:00 講演

82:10～82:30 講演

82:40～83:00 講演

83:10～83:30 講演

83:40～84:00 講演

84:10～84:30 講演

84:40～85:00 講演

85:10～85:30 講演

85:40～86:00 講演

86:10～86:30 講演

86:40～87:00 講演

87:10～87:30 講演

87:40～88:00 講演

88:10～88:30 講演

88:40～89:00 講演

89:10～89:30 講演

89:40～90:00 講演

90:10～90:30 講演

90:40～91:00 講演

91:10～91:30 講演

91:40～92:00 講演

92:10～92:30 講演

92:40～93:00 講演

93:10～93:30 講演

93:40～94:00 講演

94:10～94:30 講演

94:40～95:00 講演

95:10～95:30 講演

95:40～96:00 講演

96:10～96:30 講演

96:40～97:00 講演

97:10～97:30 講演

97:40～98:00 講演

98:10～98:30 講演

98:40～99:00 講演

99:10～99:30 講演

99:40～100:00 講演

東洋経済オンライン編集部メール

〈ターゲット〉東洋経済オンライン無料会員宛
 〈配信方法〉毎日配信 /HTML形式/約500,000通

PC

SP



※AD枠のいずれかに掲載。

東洋経済メール

〈ターゲット〉東洋経済オンライン無料会員宛
 〈配信方法〉毎日配信 /HTML形式/約500,000通

PLMの最速解【東洋経済メール】

東洋経済メール <mmailmagazine_94@toyokeizai.net>
 配信先: "mmailmagazine_94@toyokeizai.net" <mmailmagazine_94@toyokeizai.net>
 To: corporate@toyokeizai.co.jp

2018年2月19日 13:46

2018/2/19号

ブラウザで見ると

東洋経済メール

PLMの最速解



3月7日 (水) 東京ミッドタウンカンファレンス 4階 ルーム7
 東洋経済新報社主催 Product Lifecycle Management Forum 2018

つくる、ためる、つなぐ、つかう
 斬新なアイデアとイノベーションは、製品設計から生まれる

プログラム詳細 → <http://toyokeizai.net/sp/plm2018/>

◆課題解決からPLM活用までのベストプラクティス

このところ、人工知能や自動運転、ブロックチェーンといったキーワードを目にしない人はいません。第4次産業革命ともいわれるこうした技術革新のシーズは、製品設計プロセスに開花すべき技術領域のなごり、製造サイクルの高度化をもたらしています。

しかしながら、製品設計技術の進化に伴って業務改革が進んでいるかといわれると、職人の熟練と手作業に頼りつつある現状です。設計から製造、生産管理、施工に至るまでの製品ライフサイクルにおいて、社内データやノウハウの共有がなされて品質や信頼性の向上、納期・コストや調達コストの縮小、市場から求められている最新のニーズも発生しています。

一方で、こうした課題は、いかに早く対応し、すべてをつなげることで新たな価値を生み出し、競争優位性を築いていく必要があります。いかに迅速に製品ライフサイクルを高度化・見える化できるかが、大きな課題解決とビジネスチャンスのカギを握っているといえるでしょう。

そこで本フォーラムでは、PLMを活用した製品設計の現場における課題解決と新たなイノベーションの可能性について、世界中のベストプラクティスからの知見を募集し、皆様と共有したいと思います。

○開催日時：3月7日 (水) 14:00~16:30 (13:30 受付開始)
 ○会場：東京ミッドタウンカンファレンス 4階 ルーム7
 (東京都港区赤坂9-7-1)
 ○参加費：無料 (事前登録制)
 ○主催：東洋経済新報社
 ○協賛：PTCジャパン
 ○会場：100名 (お申込者多数の場合は抽選をさせていただきます)
 ○対象：製品開発部門、製造部門、調達・購買・品質保証部門のマネージャーの方など

詳細 → <http://toyokeizai.net/sp/plm2018/>

◆基調講演は東京大学大学院工学系研究科 教授 森川 博之 氏

【プログラム】

■基調講演

設計・開発・製造現場で切り拓く、IoT時代のイノベーションとイノベーション

○設計・開発・製造現場で進むアナログプロセスのデジタル化
 ○フィジカルセットのデジタル化がもたらす新たな価値の創造とは
 ○つくる、ためる、つなぐ、つかう、フィードバックループを回す組織の在り方

東京大学大学院工学系研究科

教授

森川 博之 氏

■テーマ講演

製造業のデジタル変革を支えるPLMのベストプラクティス

○設計・開発・製造現場が抱える課題
 ○課題解決としてのPLMの活用
 ○製品設計からイノベーションへ！

PTCジャパン株式会社
 ソリューション戦略企画室ディレクター・フェロー
 後藤 智 氏

■事例講演

デジタルデータのフル活用で開発製造設計を完全自動化

エリオットグループ

生産・調達統括部長

佐藤 正樹 氏

お申込み → <http://toyokeizai.net/sp/plm2018/>

本メールマガジンは、東洋経済をお待ちの方にのみお届けしています。
 配信の開始は、お申し込みの完了日よりおこなわれます。
 ※マイページを表示するには東洋経済のウェブサイトにアクセスが必要です。
 ご質問などにつきましては、お問い合わせフォームからお問い合わせください。
 (このメールに添付されている、返信できませんのご注意ください。)

株式会社 東洋経済新報社

〒103-8345 東京都中央区日本橋本町1-2-1

※掲載記事の無断転載を禁じます

Copyright© TOYO KEIZAI INC. All rights reserved.

当社セミナーに過去ご参加いただいた方にご案内（リピーター多数）

当社過去セミナー参加者宛メール

〈ターゲット〉過去に当社セミナーにご参加いただいた方個人宛
に当社よりご案内メールを差し上げます。

〈配信方法〉平日配信/テキスト形式

【6月13日 開催】 AIで変わる、企業戦略 ～働き方・顧客分析 抜本的変革の実践～
～
菅原友美 <t.sugawara@toyokeizai.co.jp> 2017年5月29日 18:17
To: 菅原 友美 <t.sugawara@toyokeizai.co.jp>
株式会社東洋経済新報社
菅原 友美様

※個人名宛に配信

いつも大変お世話になっております。
東洋経済新報社フォーラム事務局より、イベントのご案内をお届け
ご確認をいただきご参加のほどどうぞよろしくお願いいたします。

6月13日(火)開催
AIで変わる、企業戦略 ～働き方・顧客分析 抜本的変革の実践～
<http://toyokeizai.net/sp/20170613/>

データ活用の高度化はもはや企業にとってなくてはならない武器の一つ
顧客や社内からの要求が多様化、リアルタイム化するにつれて、
また今後の労働人口減少やさらなるコストダウンの必要性を考えると、
従来の業務のスピードやプロセスでは追い付かなくなることが明白です。

なかでもAI領域はスピード感ある新ビジネス創造や既存サービスへの
期待されています。

4月に開催したAIに関するセミナーにおいても、多数の反響をいただき
今回は前回のセミナーで考察したヒントの「実践フェーズ」として、
参加者の方からいただいたご意見も踏まえ、AI・データ活用のさらに
ソリューションをご紹介します。

前半は働き方、後半は自社の顧客に対する業務にフォーカスし、各社
AIの応用を考察します。
AI活用・データ活用を、企業の生産性向上、業務プロセスの効率化、
施策としてお考えの方は是非ともご参加いただけますと幸いです。

【プログラム】

■基調講演
「マイクロソフトが提供する「みんなのAI」活用事例」

日本マイクロソフト株式会社
マーケティング&オペレーションズ部門
プラットフォーム戦略本部部長 大谷 健氏

■セッション1

「AIを活用した働き方改革を支援するソリューション開発プロジェクト」

株式会社リクルートキャリア 事業開発部 ソリューション開発グループ
ソリューションプロデューサー 高森 純氏

■セッション2 「AIによる業務効率化」

株式会社ALBERT 代表取締役社長 上村 崇氏

■セッション3 「ネットワークカメラと感情解析でユーザ体験の見える化へ」

株式会社アロバ 代表取締役社長 内藤 秀治郎氏

■セッション4 「動線データを活用するマーケティング/セキュリティソリューション」

スプリームシステム株式会社 セールス&マーケティング部
Moptarプロダクトリーダー 小林 直人氏

【開催概要】

○日 時：2017年6月13日（火）13:30～17:15（13:00開場）

○会 場：六本木アカデミーヒルズ タワーホール

○参加費：無料（事前登録制）

○対 象：企業の経営層、経営企画・事業開発・情報システム・人事・マーケティング部門、
データ活用・AI活用を検討されている事業部門の方

◇主催：東洋経済新報社

◇特別協賛：日本マイクロソフト株式会社

詳細、お申込みはこちら→
<http://toyokeizai.net/sp/20170613/>

※応募者多数の場合は抽選となりますので御了承ください。――

本ご案内は過去に東洋経済新報社が主催、協賛するセミナーにお申し込みいただきました
お客様にお送りしております。

今後、ご案内が不要な場合はお手数ですが、本メールにご返信をいただけますと幸いです。

3ヶ月前

2ヶ月前

1ヶ月前

開催月

協賛企業様

お申
込

集客活動準備
(講演内容ご決定・
素材のご支給)

講演資
料準備

講演
録画
(開催の1
か月前目
安)

開
催
(記
念)

●リストのご提供
(開催日翌日)

東洋経済

プログラム企画

集客活動準備
(各種告知物制作・
サイト準備)

集客活動
(メルマガ等)

【お問合せ】
株式会社東洋経済新報社 ビジネスプロモーション局
ブランドスタジオ・セミナー事業部
bp-seminar@toyokeizai.co.jp
〒103-8345
東京都中央区日本橋本石町1-2-1